

平成 28 年 2 月 8 日
DBJ アセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 高橋 優

オープンエンド型私募不動産投資法人の 新規組成に向けた取組みに関するお知らせ

DBJ アセットマネジメント株式会社（以下「当社」といいます。）は、平成 28 年 9 月までのオープンエンド型私募不動産投資法人（以下「私募リート」といいます。）の新規組成を目指し、業務に必要な許認可を取得すべく手続きを開始しましたので、お知らせ致します。

本件は、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）グループの第 3 次中期経営計画に定める、投資家に対する良質な資金運用機会の提供の一環として取組むものです。当社では、今般の私募リート組成を通じて、不動産金融市場と地域金融機関、年金基金等の長期資金をつなぐ資金循環を一層促進することにより、不動産金融市場の更なる活性化に貢献していく所存です。

当社が運用予定の私募リートは総合型とし、オフィスを中心として、住宅、商業施設、産業施設（物流施設等）を投資対象とする予定です。また、投資対象物件に対しては、DBJ Green Building 認証制度（※）を積極的に活用し、環境・社会への配慮を持つグリーンビルディングの普及・促進にも貢献していきたいと考えております。

なお、本件私募リートは、運用開始後 3～5 年程度で資産規模 1,000 億円超を目途に成長を図っていく計画です。

DBJ グループは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、不動産金融市場の更なる活性化に向けて、投資家への良質な投資機会の提供を行ってまいります。

※ DBJ Green Building 認証制度については、DBJ 及び一般財団法人日本不動産研究所との共同運営サイト (<http://igb.jp/index.html>) をご覧下さい。

以上